2013-2014 年度今治ロータリークラブ週報 No.22

第 ２２ 回 例 会 報 告（１２月５日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５５名　・出席数　３３名　・欠席数　２２名
・当日出席率　６６．００％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞原田、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、吉良、近藤、久米、桑森、眞鍋、松木、光藤、村上(裕)、岡本、竹田、山本、矢野
〔免除会員〕青野、飯、松本、白石、高木、八木
<11/21 欠席補填>(11/25 今治北)青野(淳)、冠、川上、木村、吉良、小堀、近藤、宮本、村上(修)、岡本、尾越
(11/26 今治南)原、原田、檜垣(直)、檜垣(巧)、加賀、桑森、竹田、田中

◇幹事報告・愛媛第１分区会長幹事懇親会へ飯パストガバナー、白石洋治次期ガバナー補佐、西信会長、次期越智会長とともに参加しました。
・四国ガス様より 2014 年カレンダーを頂きました。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・藤堂宗昭会員：7 日で 58 歳。テレビドラマ「半沢直樹」がはやったため、「あれは本当か」と聞かれることが多い。大きな声で言えないがほとんど真実です（笑）。来年の誕生日はここで迎えられるか？　残り少ない銀行員生活を頑張ります。▼平尾浩一郎会員：62 歳。業界の役職を次世代に譲ることができほっとしています。タオル業界は久々に設備投資が増え生産量も急増。有効求人倍率の改善に寄与したと職安の所長に感謝された。ブランド事業を始めた時、夢でしかなかったことが現実となり感慨深い。▼青野淳一会員：44 歳、「若い」と言われるが、同級生でおじいちゃんになる人も出てきた。私自身は 4 歳と 0 歳の子供の育児に追われるなか、自分を育ててくれた父親の大変さに思い至ることができた。人の話を聞かせていただくのが貴重な時間です。

クラブ奉仕委員会アワー

◆檜垣賢二出席委員長：委員長なのに欠席が多く、メークアップできずあれこれ言えません。今期は出席100％が8回で例年並み。和気あいあいの楽しい会にすれば出席率は上がると思うが、皆さんが答えを出していただく方が手っ取り早い。

◆渡邊道信職業分類委員長：年度当初の職業分類は42分類、充填率100％。その後、八木正史、山本剛会員が加わり、現在は44分類、充填率100％。

◆板脇ゆか親睦活動委員長：入会年次に関わらずいろんなメンバーが仲良くなることを目標に掲げた。非公式のワインの会やファイヤーサイド・ミーティングを実施、多くの会員の参加で和やかな話し合いができた。後半もこのペースで盛り上げ来年度の周年行事準備へつなぎたい。

◆近藤正人会員増強委員長（幹事代読）：2人の新入会員を迎えることができた。ともに40代で長期にわたり活躍が期待できる。引き続き皆さんの協力を得て、多くの新人を迎えたい。

◆青野淳一プログラム委員長：当クラブの特長は、ホンワカした雰囲気の中でも締めるところは締めるメリハリではないか。守るべきところは守り、一方で楽しく、ここにいてよかったと思える運営を心がけたい。

◆大澤正尚ロータリー情報委員長：親睦委の会合をお借りして新人研修を実施、メークアップの裏口など基本中の基本を話した。次回は質問に答える形でやりたい。

◆重松宗孝クラブ奉仕委員長：日本のRCは点鐘で始まり点鐘で終わる。先達の本によれば、世界の中では点鐘を鳴らすのは珍しいようだ。点鐘は大航海時代の慣習に従っているようだ。帆船時代の船乗りは4時間ごとの交代勤務で、30分ごとに点鐘して時間を知らせた。特に時給が何万円にもなるロータリアンにとっては、まさに時は金（鐘）なりです。

次 回 例 会（１２月１２日）

【　年次総会・新会員卓話　】

＜会員誕生日祝＞　重松　宗孝氏（12/16）　檜垣　俊二氏（12/20）　島田雄二郎氏（12/27）
西本　信保氏（1/6）
＜配偶者誕生祝＞　渡邊　道信氏（12/14）　小堀陽一郎氏（12/14）　檜垣　直孝氏（12/14）
木村　敏明氏（12/14）　久米　　操氏（12/22）　山本　　剛氏（1/2）
＜入会記念日祝＞　阿部　真弓氏（12/18）　村上　修三氏（12/25）　板脇　ゆか氏（1/6）
原　　竜也氏（1/8）　村上　裕一氏（1/8）

〔　健寿司　〕